



どの子も分けない

すでは場とは?



嶋村仁志 さん (一般社団法人TOKYO PLAY 代表)

山口県にもインクルーシブ公園が増えてきました。

インクルーシブ公園は、年齢や国籍、障がいの有無に関係なく、誰もが共に遊べる公園として、今、注目 を集めています。

そこには、障がいのある子もない子も楽しく遊べるように「ユニバーサルデザイン」の遊具が設置され ていますが、「すべての子どもが歓迎され、選択肢がある」という「インクルーシブ」のコンセプトを実現 するにはどうすればよいでしょうか。

講師の嶋村仁志さんは、すべての子どもが豊かに遊べる社会を目指して活動をしています。 多様な人や新しい出会いの中で、「誰にとっても居心地のよいインクルーシブな遊び場」「子どもたちが 豊かに遊べる環境」のあり方をいっしょに考えてみましょう。

遊ぶことは すべての子どもの 「いのちのしくみ」。

たいせつな遊び場について ともに考えましょう。

2025. 11月30日日 13:30~16:30

山口市民会館 小ホール 〒753-0074 山口市中央2丁目5-1

50名 定員

参加費 一般1000円 大学生500円

※小学生以下のお子さんの入場についてはご相談ください。

電話または右下の二次元コードからお申し込みください。 参加申込み

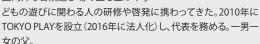
受付開始=9月16日(火)10時~

※お申し込み後1週間以内に受付け完了の連絡をいたします。

子どもひとりにつき500円。 先着5名まで 託児サービス

11/21(金)までに要予約

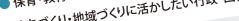
嶋村仁志 Shimamura Hitoshi 1968年、東京都生まれ。1995年、英国 Leeds Metropolitan大学ヘルス&ソ ーシャルケア学部プレイワーク学科 高等教育課程修了。1996年より冒険 遊び場のプレーリーダー(プレイワー カー)として子どもの遊びに関わり、 国内外で冒険遊び場の立ち上げや子



- ・ IPA (子どもの遊ぶ権利のための国際協会)東アジア副代表。
- ・一般社団法人日本プレイワーク協会代表
- · 大妻女子大学非常勤講師



- 障がいのある無しに関わらず、子どもの保護者 ● 子どもの遊び・遊び場に関心がある人
- 保育・教育の場で活かしたい人 ● まちづくり・地域づくりに活かしたい行政・団体









↑子どもたちが *やりたい"をみつける遊び場、「いちにちプレーパーク」のようす。



「プレーパークを山口に」実行委員会は山口市に常設のプレーパークをつくることを目指して2019年から活動を始め、毎月1回 市内の公園や神社の境内で「いちにちプレーパーク」を開催しています。実行委員会の母体はこどもステーション山口です。



問合せ 認定NPO法人こどもステーション山口 事務局 〒753-0047 山口市道場門前2-4-20 open 火~金10:00~17:00 TEL 083-925-1486







